

2021年8月

第55回白門祭企画団体の皆様

中央大学白門祭実行委員会

時間帯責任者制担当

時間帯責任者制について

この度は第55回白門祭にプレントリーしていただき誠にありがとうございます。白門祭実行委員会（以下、当委員会）は今年度より、今後の白門祭をさらに安全なものにするため、白門祭に参加する**すべての企画を対象に時間帯責任者制**（以下、当制度）を導入します。以下に当制度の概要を記しますので、必ずご一読ください。

1. 時間帯責任者とは

白門祭に参加するすべての企画において、違反行為が行われないよう自身の所属する団体の企画を監督、注意する役割です。**原則として、「企画書」に記載した責任者、副責任者が時間帯責任者となります。**責任者、副責任者が企画実施場所に不在の場合のみ、下記の義務を果たすことができるメンバーを時間帯責任者として立ててください。

2. 時間帯責任者の義務

- ・担当する時間帯の間は、「時間帯責任者証」を首にかけること。
- ・『参加者必携本』および『当日用ガイドブック』に基づき自身の所属する団体の企画を監督すること。
- ・**担当の時間帯において、当委員会からの注意を企画実施場所にいるメンバーに共有すること。**
- ・**自身の担当する時間帯の前後の時間帯責任者と、当委員会から受けた注意をすべて引き継ぎ、同じ違反が起きないように努めること。**
- ・担当の時間において、当委員会から氏名の回答を求められた場合、これに応じること。また、重大な違反が発生し当委員会より本部に呼び出された場合は責任者を伴うこと。
- ・**他のメンバーに対して『参加者必携本』および『当日用ガイドブック』に記載されている感染症対策の周知徹底を行うこと。**

3. 時間帯責任者証について

- ・感染症拡大防止の観点より「時間帯責任者証」を大人数で使い回すことを防ぐため、**時間帯責任者を午前と午後のそれぞれ3人までとします。**
- ・「時間帯責任者証」は当日の企画実施前に団体入構受付で配布し、企画終了時に毎日回収します。
- ・**当委員会は「時間帯責任者証」を首にかけている人を時間帯責任者とみなします。**

4. その他注意事項

- ・責任者は時間帯責任者を把握しておいてください。
- ・**時間帯責任者になる予定の人は、『参加者必携本』および『当日用ガイドブック』に事前によく目を通しておいてください。**
- ・時間帯責任者がやむを得ず企画実施場所を一時的に離れる場合は、必ず代理を立ててください。
- ・責任者、副責任者および上記の義務を果たす人員が常に1人以上企画実施場所にいるように、事前にシフトを組んでおくことを推奨します。
- ・白門祭期間中に当委員会から受けた注意をメモ帳やノートなどにまとめて記入しておくことを推奨します。